

事務事業名		西部生涯学習推進事業		目標設定日	令和3年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	西部公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8003
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	主体的な学習と課題解決を図るための生涯学習の場に参加する。
現状・課題	変化する社会の中で市民ニーズの把握に努め、各種講座等を開催している。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	各種講座及び文化祭（文化・芸術）を開催する。			
令和3年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	各種講座等の実施回数		70回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	当初予算		円	4,032,000	4,677,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	4,032,000	4,677,000	3,379,000	
決算（見込）額 A			円	3,669,598	4,677,000	—
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
一般財源		円	3,669,598	4,677,000	3,379,000	
正規職員数			人	0.49	0.49	0.74
人件費 B			円	3,156,580	3,170,300	6,531,240
総事業費 A+B			円	6,826,178	7,847,300	9,910,240
市民1人当たりコスト			円	160	185	235

成果指標	アウトカム	方向	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
各種講座等の参加者数		増加	目標	1,500	人	1,500	人	1,500	人
			成果	1,664	人	—	人	—	人
文化祭の参加者数		増加	目標	1,500	人	1,500	人	1,000	人
			成果	中止	人	142	人	—	人
成果指標と目標値を設定した理由	新型コロナウイルス感染対策をしながら、市民の方に各種講座、文化祭に参加していただくため。								

令和3年度の実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	維持する
	引き続き市民ニーズの把握に努め、講座等の内容充実を図る。						

